

新しい時代に考える 結婚の魅力

誰かと寄り添い支え合うこと、
喜びや悲しみを共有できること、
結婚して得られることはきつとあります。
少子化や晩婚化が進む新しい時代に、
あらためて、結婚の魅力を考えてみませんか。

CONTENTS	ページ
特集 結婚の魅力	2~7
有明ひまわりセンター試運転開始	8~9
マイナンバーカードを作るう	10~11
特定健診を受診しようほか	12~13
水都 info、夜間景観実験を実施ほか	14~15

●発行 柳川市 / 〒832-8601 福岡県柳川市本町 87-1
●編集 総務部企画課広報広聴係 (直通) ☎0944-77-8425 FAX74-5520
●URL <https://www.city.yanagawa.lukuoka.jp/> ●e-mail kouh@city.yanagawa.lj.jp

「広報やながわ」は、年齢や障がいの有無などを問わず、できるだけ多くの人が読めるように、ユニバーサルデザインを導入しています。

柳川探求

No.19

柳川で光り輝く人や魅力的なもの・ことを紹介します。



【上】独自の練習方法を駆使して短期間で全国区の陸上選手となった近藤さん【左上】2年前の九州実業団陸上競技大会 400 mで3位に入り全国大会に出場【左】代表を務める陸上クラブでは子どもが楽しむことを第一に練習メニューを考えている

考え抜いた独自の練習方法で 陸上転向後わずか1年で全国大会出場 近藤 健太 さん(東蒲池・26歳)

総勢 25 人の陸上クラブ「柳川 ASC」で代表を務める近藤さんは、陸上転向からわずか1年で全国大会に出場する快挙を成し遂げました。

大切なのは考える力 そこに気づいた受験勉強

「小学校から大学までは野球一筋だった」と話す近藤さんは、蒲池中学校を卒業後、野球の強豪西日本短大付属高校へ進学。部活を引退後、効率的な勉強を徹底し、わずか2カ月間の受験勉強で法政大学に合格して同級

生や先生を驚かせました。「受験勉強で考えて取り組むことの大切さに気付いた」と近藤さん。大学では社会人の野球チームに所属して、受験での経験を踏まえ、自ら考えた効率的なトレーニングを積み重ねました。その結果、高校時代から球速が約30km/hもアップしたそうです。

自己分析を練習メニューへ 陸上でも最短で結果を出す

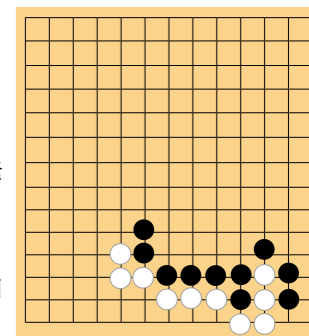
平成30年、就職を機に柳川に戻った近藤さん。今度は陸上競技に取り組もうと柳川 ASC を

設立しました。「太ももが大きいので足を上げるのが苦手。だから腸腰筋を重点的に鍛えた」と話すように、陸上でも持ち前の考えるトレーニングを活用。5カ月後には県民体育大会の400mで優勝するまでになりました。翌年には九州実業団陸上競技大会で3位に入賞し、全国大会への切符をつかみ取りました。

最後に今後の目標を尋ねると、「400mで48秒台を出すこと。そして陸上クラブで子どもたちと一緒に楽しんで成長していきたい」と話してくれました。

柳川観光大使 大淵盛人九段の次の一手

【今月の問題】中級編 黒番・10分で5級。
囲碁の始まりは約4000年前と言われ、発祥地もいまだに明確でなく謎のベールに包まれたままです。この欄を読むあなたも私も、その大河の一滴かも知れません。右下の白四子を取るにはどこに打てばいいでしょうか。



編集後記。
リップクリームを気を付けているのにすべなくす。無いと困るので新しいものを買った。後日ポケットから出てくる。おかげで使いかけのリップクリームがいくつが存在している。思えば昔、同じような現象で使いかけの消しゴムがいくつもあった。何歳になってもこの現象は起きるのかも。(美奈)